



令和3年11月分貿易概況(速報)

東京港

輸出は11月としては過去最大、輸入は過去最大

輸出は 5,701億円、前年同月比 13.5%増。

半導体等製造装置、プラスチック及びポンプ・遠心分離機等が増加。

輸入は 11,607億円、前年同月比 24.9%増。

ＩＣ、衣類・同附属品及び魚介類・同調製品等が増加。

成田空港

輸出は9ヵ月連続の増加、輸入は過去最大

輸出は 10,858億円、前年同月比 22.7%増。

半導体等製造装置、科学光学機器及びＩＣ等が増加。

輸入は 14,578億円、前年同月比 14.3%増。

医薬品、ＩＣ及び白金族の金属等が増加。

羽田空港

輸出は4ヵ月連続の増加、輸入は8ヵ月連続の増加

輸出は 283億円、前年同月比 70.8%増。

再輸出品、医薬品及び半導体等製造装置等が増加。

輸入は 814億円、前年同月比 150.8%増。

航空機類、バッグ類及び原動機等が増加。

(単位：億円)

	輸出額			輸入額			差引額
	価額	伸率	全国比	価額	伸率	全国比	価額
東京港	5,701	13.5% 14ヵ月連続の増	7.7%	11,607	24.9% 10ヵ月連続の増	13.9%	▲5,906 242ヵ月連続の輸入超過
成田空港	10,858	22.7% 9ヵ月連続の増	14.7%	14,578	14.3% 13ヵ月連続の増	17.5%	▲3,720 122ヵ月連続の輸入超過
羽田空港	283	70.8% 4ヵ月連続の増	0.4%	814	150.8% 8ヵ月連続の増	1.0%	▲531 18ヵ月連続の輸入超過
管内	17,022	19.8% 12ヵ月連続の増	23.1%	27,743	21.3% 11ヵ月連続の増	33.3%	▲10,721 170ヵ月連続の輸入超過
全国	73,671	20.5% 9ヵ月連続の増	100.0%	83,218	43.8% 10ヵ月連続の増	100.0%	▲9,548 4ヵ月連続の輸入超過

為替レート：税関長公示レートの平均値
令和3年11月分

米ドル換算

113.95円/米ドル

前年同月：104.68円/米ドルと比べ8.9%の円安

- 注1. 本発表における港別の貿易額は、東京税関管内の次の官署が管轄する区域に蔵置された貨物の通関額によるものである。
 東京港（東京税関本関、東京外郵出張所、立川出張所、前橋出張所、大井出張所）、
 成田空港（東京航空貨物出張所、成田航空貨物出張所）、
 羽田空港（羽田税関支署）、
 管内には、東京港、成田空港、羽田空港に加えて、新潟港（新潟税関支署、東港出張所）、直江津港（直江津出張所）、
 柏崎港（柏崎出張所）、新潟空港（新潟空港出張所）、酒田港（酒田税関支署、山形出張所）を含む。
- 注2. 「伸率」は対前年伸率を示す。
- 注3. 「過去最大」は昭和54年（1979）年1月以降による。

1. 本資料を他に転載するときは、東京税関の資料による旨を注記して下さい。
2. 本資料の問い合わせは、東京税関調査部調査統計課まで。(TEL 03-3599-6385)
3. 東京税関ホームページ <http://www.customs.go.jp/tokyo/>

●東京税関管内 令和3年11月速報

【主要輸出品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	半導体等製造装置	1,633	61.7	9.6
主 要 品 目 2	科学光学機器	783	35.5	4.6
主 要 品 目 3	電気計測機器	600	16.8	3.5

【主要増減品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
増 加 1 位	半導体等製造装置	1,633	61.7	9.6	中国
増 加 2 位	科学光学機器	783	35.5	4.6	中国
増 加 3 位	I C	529	38.3	3.1	台湾
減 少 1 位	自動車の部分品	280	-13.9	1.6	米国

【主要国・地域別】	輸 出 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目
対米国	3,092	9ヵ月連続の増	8.0	半導体等製造装置
対E U(注3)	1,835	14ヵ月連続の増	22.2	科学光学機器
対アジア	10,861	12ヵ月連続の増	26.5	半導体等製造装置 自動車の部分品
対中国(注4)	5,287	17ヵ月連続の増	24.3	
対ASEAN(注5)	2,591	9ヵ月連続の増	28.9	

【主要輸入品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	医薬品	2,438	59.8	8.8
主 要 品 目 2	通信機	2,297	-23.6	8.3
主 要 品 目 3	I C	2,080	79.2	7.5

【主要増減品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
増 加 1 位	I C	2,080	79.2	7.5	台湾
増 加 2 位	医薬品	2,438	59.8	8.8	米国
増 加 3 位	航空機類	512	251.6	1.8	米国
減 少 1 位	通信機	2,297	-23.6	8.3	中国

【主要国・地域別】	輸 入 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目	輸出入差引額(億円)
対米国	3,944	8ヵ月連続の増	39.4	医薬品	-852
対E U(注3)	4,381	10ヵ月連続の増	29.4	医薬品	-2,545
対アジア	15,907	13ヵ月連続の増	15.8	衣類・同附属品 I C	-5,046
対中国(注4)	8,918	13ヵ月連続の増	8.9		-3,632
対ASEAN(注5)	3,811	10ヵ月連続の増	14.8		-1,220

●東京港 令和3年11月速報

【主要輸出品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	半導体等製造装置	677	71.5	11.9
主 要 品 目 2	プラスチック	277	23.3	4.9
主 要 品 目 3	自動車の部分品	253	-17.7	4.4

【主要増減品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
増 加 1 位	半導体等製造装置	677	71.5	11.9	中国
増 加 2 位	プラスチック	277	23.3	4.9	中国
増 加 3 位	ポンプ・遠心分離機	164	31.0	2.9	米国
減 少 1 位	自動車の部分品	253	-17.7	4.4	米国

【主要国・地域別】	輸 出 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目
対米国	1,234	8ヵ月ぶりに減	-9.5	自動車の部分品
対E U(注3)	619	10ヵ月連続の増	8.4	プラスチック
対アジア	3,480	14ヵ月連続の増	24.8	半導体等製造装置 自動車の部分品
対中国(注4)	1,795	14ヵ月連続の増	28.5	
対ASEAN(注5)	875	9ヵ月連続の増	19.7	

【主要輸入品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	衣類・同附属品	863	25.5	7.4
主 要 品 目 2	電算機類	645	2.5	5.6
主 要 品 目 3	I C	583	158.6	5.0

【主要増減品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
増 加 1 位	I C	583	158.6	5.0	台湾
増 加 2 位	衣類・同附属品	863	25.5	7.4	中国
増 加 3 位	魚介類・同調製品	559	28.8	4.8	モーリタニア
減 少 1 位	音響・映像機器	390	-5.5	3.4	中国

【主要国・地域別】	輸 入 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目	輸出入差引額(億円)
対米国	958	8ヵ月連続の増	10.0	魚介類・同調製品	276
対E U(注3)	1,164	4ヵ月連続の増	32.4	たばこ	-545
対アジア	8,334	10ヵ月連続の増	25.1	衣類・同附属品 I C	-4,854
対中国(注4)	4,998	6ヵ月連続の増	25.5		-3,204
対ASEAN(注5)	1,944	2ヵ月ぶりに増	17.4		-1,069

●成田空港 令和3年11月速報

【主要輸出品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	半導体等製造装置	950	55.2	8.8
主 要 品 目 2	科学光学機器	656	43.8	6.0
主 要 品 目 3	I C	464	48.6	4.3

【主要増減品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
増 加 1 位	半導体等製造装置	950	55.2	8.8	中国
増 加 2 位	科学光学機器	656	43.8	6.0	中国
増 加 3 位	I C	464	48.6	4.3	台湾
減 少 1 位	医薬品	202	-17.6	1.9	スイス

【主要国・地域別】	輸 出 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目
対米国	1,799	9ヵ月連続の増	22.6	半導体等製造装置
対E U(注3)	1,121	9ヵ月連続の増	22.7	科学光学機器
対アジア	7,097	12ヵ月連続の増	28.3	半導体等製造装置
対中国(注4)	3,357	9ヵ月連続の増	22.1	
対ASEAN(注5)	1,637	12ヵ月連続の増	36.6	

【主要輸入品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	医薬品	2,204	60.9	15.1
主 要 品 目 2	通信機	2,098	-25.2	14.4
主 要 品 目 3	I C	1,480	59.6	10.2

【主要増減品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
増 加 1 位	医薬品	2,204	60.9	15.1	米国
増 加 2 位	I C	1,480	59.6	10.2	台湾
増 加 3 位	白金族の金属	845	17.2	5.8	南アフリカ共和国
減 少 1 位	通信機	2,098	-25.2	14.4	中国

【主要国・地域別】	輸 入 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目	輸出入差引額(億円)
対米国	2,601	9ヵ月連続の増	36.0	医薬品	-802
対E U(注3)	2,741	9ヵ月連続の増	19.7	医薬品	-1,619
対アジア	7,162	14ヵ月連続の増	5.7	通信機	-65
対中国(注4)	3,695	13ヵ月ぶりに減	-8.3		-338
対ASEAN(注5)	1,736	6ヵ月連続の増	9.8		-99

●羽田空港 令和3年11月速報

【主要輸出品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	再輸出品	200	87.4	70.6
主 要 品 目 2	医薬品	22	164.2	7.7
主 要 品 目 3	I C	7	35.5	2.5

【主要増減品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
増 加 1 位	再輸出品	200	87.4	70.6	フランス
増 加 2 位	医薬品	22	164.2	7.7	米国
増 加 3 位	半導体等製造装置	3	148.6	1.2	米国
減 少 1 位	有機化合物	4	-34.0	1.5	スイス

【主要国・地域別】	輸 出 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目
対米国	52	3ヵ月連続の増	123.0	再輸出品
対E U(注3)	89	4ヵ月連続の増	15.1倍	再輸出品
対アジア	124	8ヵ月連続の増	3.8	再輸出品
対中国(注4)	80	9ヵ月連続の増	45.6	
対ASEAN(注5)	38	2ヵ月連続の増	14.2	

【主要輸入品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	航空機類	449	604.7	55.1
主 要 品 目 2	科学光学機器	72	13.1	8.9
主 要 品 目 3	バッグ類	64	147.1	7.9

【主要増減品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
増 加 1 位	航空機類	449	604.7	55.1	米国
増 加 2 位	バッグ類	64	147.1	7.9	フランス
増 加 3 位	原動機	23	306.0	2.8	英国
減 少 1 位	医薬品	29	-39.6	3.6	ブラジル

【主要国・地域別】	輸 入 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目	輸出入差引額(億円)
対米国	225	3ヵ月連続の増	12.3倍	航空機類	-173
対E U(注3)	466	8ヵ月連続の増	121.1	航空機類	-378
対アジア	63	4ヵ月連続の増	43.7	電算機類	61
対中国(注4)	12	7ヵ月ぶりに増	13.5		68
対ASEAN(注5)	44	8ヵ月連続の増	41.2		-6

(注) 1 輸出はFOB価格、輸入はCIF価格による。

2 伸率及び増加・減少は全て対前年比による。

3 対EUの貿易額は27カ国の実績。

4 対中国の貿易額には対香港及び対マカオの貿易額を含む。

5 対ASEANの貿易額は10カ国の実績。

6 本発表における港別の貿易額は、東京税関管内の次の官署が管轄する区域に設置された貨物の通関額によるものである。

東京港(東京税関本関、東京外郵出張所、立川出張所、前橋出張所、大井出張所)、

成田空港(東京航空貨物出張所、成田航空貨物出張所)、

羽田空港(羽田税関支署)、

管内には、東京港、成田空港、羽田空港に加えて、新潟港(新潟税関支署、東港出張所)、直江津港(直江津出張所)、柏崎港(柏崎出張所)、新潟空港(新潟空港出張所)、酒田港(酒田税関支署、山形出張所)を含む。